

きときとPT *Physical Therapist*

TOYAMA

富山県理学療法士会広報誌

第6号 2011

療養型病院で働く理学療法士
訪問リハビリテーションで働く理学療法士
物理療法とは
理学療法士って？
希望の笑顔 portrait of PT



療養型病院で働く理学療法士

療養型病院（病床群）は、医療法で定められた療養病床を有しており、療養上の管理、看護、医学的管理下の介護などはもちろんのこと、日常生活の援助やリハビリを行います。簡単に言えば、介護だけでなく医療も必要とする高齢者が利用する療養病床を有する病院のことです。

食事や排泄、入浴などの介助が必要な方と、痰の吸引や、水分や栄養をチューブで胃に入れる胃瘻、鼻などから流動食を投与する経管栄養、尿道カテーテル、酸素吸入といった医療が必要な方が入院可能です。

療養型病院での理学療法士の役割は、患者様の身体機能やADL（日常生活活動）の維持・向上への働きかけや、廃用症候群（安静状態が長期に続くこと）によって起

こる様々な心身機能の低下の予防などです。療養型病院には、疾患による障害が原因で上手に立ったり歩いたりできなくなった方他にも、いわゆる「寝たきり」の方も少なくありません。長期間身体を動かさなくなると、移動能力の低下や、関節の動きの悪化、筋肉の衰えに繋がってしまいます。それがもとで、

転倒・転落、痛み、褥瘡（床ずれ）等の二次的障害を引き起こす可能性があります。理学療法士の介入により、それらを予防し、現在の能力を維持・向上することで、患者様がより充実した日常生活が送れるようになると考えています。

リハビリ室での治療だけでなく、居室にて関節を動かす運動や、座ったり立ったりする練習も行っています。患者様との対話や信頼関係を



大切にし、長期的な関わりを見越したアプローチを心がけ、毎日患者様と共に努力しています。

（写真提供）
友愛温泉病院



訪問リハビリテーションで働く理学療法士

訪問リハビリテーションとは、何らかの疾患が原因で身体的・精神的な障害を持つ方に対して実施する在宅でのリハビリテーションサービスのことで、制度上は病院や診療所等から訪問する「訪問リハビリテーション」と、当事業所のような訪問看護ステーションから訪問する「訪問看護」があり、私たちは訪問看護の一部として理学療法士が訪問しています。

訪問には、ケアマネジャー

が立案するケアプランに基づき訪問を行う介護保険と難病など特定疾患の方や終末期の方へ訪問する医療保険の二種類があります。当事業所では約七割の方が介護保険その他約三割が医療保険利用者です。

訪問においても理学療法士は身体の機能に応じて起き上がりや立ち上がり、歩行といった動作方法の提案や練習にてその機能の維持や向上も行っていますが、その人らしく自宅で暮らせるよ

う生活支援を目標に行っています。そのため、自宅という環境や生活スタイルを考えたアプローチの提供が必要となります。当事業所は人工呼吸器など医療依存の高い方への訪問や自動車で片道約一時間かかる中山間地への訪問も実施しており、看護師や主治医等の密な連携のもと実施しています。訪問リハビリテーションを利用されることにより、利用者さんが自宅や地域でその人らしく生きることができるよう



う生活環境に即したサービスを提供していききたいと思っています。

(写真提供)

南砺市訪問看護ステーション



物理療法とは

物理療法とは、電気や光線や超音波、温水・冷水の熱などの物理的なエネルギーを利用し行う、理学療法の一つです。物理療法の目的は、痛みの緩和、運動療法を効果的にするための準備、むくみ・循環の改善などがあります。

温熱療法

温熱刺激を行うと血管が拡張し、循環が良くなり局所の回復力が高まります。同時に、筋肉がリラックスし、痛みや炎症を軽減します。



マイクロ



ホットパック



水治療法

噴流で渦を作ったり、気泡を発生させ、患部を温めたり、マッサージ効果を狙います。血流改善により、捻挫の治療、骨折による関節の強ばりを和らげる効果があります。



手浴用



足浴用

電気療法

電気エネルギーを用いる治療法で、電流、電磁波、電位などが利用されています。電流を流すと、直接、神経や筋肉などを刺激することができ、血流が改善し、痛みを緩和することができます。



光線療法

赤外線や紫外線を使用し、温熱治療や光刺激、光化学治療をおこないます。温熱効果、筋肉・関節の痛み軽減に利用します。



牽引療法

腰を引っ張ったりゆるめたりして、伸ばすことにより首や腰周辺の筋肉の緊張をとってやわらげ、安静を保ちます。



腰椎用



頸椎用

【注意点】

物理療法の適応は、患者さまの症状や時期によって異なります。使用の際は医師の診断を受け、適切な方法を選び安全に使用して下さい。

希望の笑顔

portrait of PT

山崎 有子

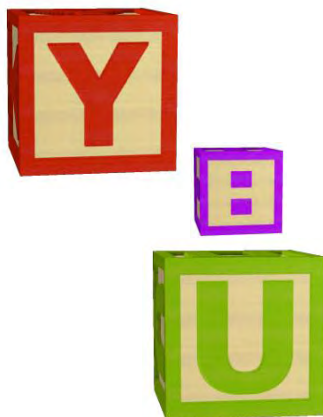
富山医療福祉専門学校卒
公立南砺中央病院 リハビリテーション室勤務
理学療法士歴3年目

高校生の時、医療に携わる仕事がしたいと思いつながら何気なく見ていた進路雑誌で『理学療法士』という職種を知りました。リハビリという言葉は知っていましたが、そこに携わる職業に興味を持ちました。近くの病院へボランティアに行き、実際に理学療法士さんの仕事をのりを見て、理学療法士になると決めました。

臨床に出てからは、患者様やご家族に「先生」と呼ばれることに理学療法士としての責任を感じています。急性期では機能障害や活動制限に対するリハビリが中心ですが、生活期では残された機能をどのように利用し、その人らしい生活を送るのが大切だと思っています。いろんな支援がある中で、患者様に合った支援を提供することができるといいなと思っています。

退院された患者様が、時々顔を見せに来てくださることがとてもうれしいです。患

者様の支援を行っていくために、知識や技術の勉強はこれからもずっと続けていきます。あっという間に3年目を迎えますが、毎日毎日一つでも新しいことを学んでいきたいと思っています。地域の皆様の笑顔のためにがんばっていきます。



理学療法士って？



● 高齢者

病気や障がいを持った方々と、
そのご家族とともにがんばって
いきます。



● 小児疾患のある方

起き上がる・座る・立つ・歩くなどの能力回復を
目指すため理学療法を行います。また、家庭・職
場・地域へ復帰するための環境整備や支援をして
いきます。



● 整形疾患のある方



● 脳血管障害のある方



● スポーツの世界で



● 病院で



● 介護分野で



● 教育機関で

医療機関だけでなく老人保健施設、デイケアセンタ
ー、特別養護老人ホーム、訪問リハビリテーション、
教育機関、行政、スポーツ機関など、さまざまな場
面で活躍しています。

● 生活習慣病のある方



● その他の疾患
(心疾患、呼吸器疾患)



● 家庭で



表紙の写真は、脳出血を発症された後の患者様です。左半身麻痺の後遺症が残りましたが、社会復帰を目指して、回復期リハビリテーション病棟にて、担当理学療法士と一緒に歩行練習を頑張っておられます。

(写真提供 八尾総合病院)



社団法人 日本理学療法士協会
富山県理学療法士会

〒936-0023 富山県滑川市柳原 149-9
富山医療福祉専門学校 理学療法学科内
TEL・FAX. 076-476-1716
URL:<http://toyamapt.umin.ne.jp/>
事務局アドレス:toyamapt-office@umin.ac.jp